



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月5日

上場会社名 大陽日酸株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4091 URL http://www.tn-sanso.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田邊信司
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報・IR部長 (氏名) 石川紀一 TEL 03-5788-8015
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月6日 配当支払開始予定日 平成24年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切り捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	228,272	△2.8	12,566	△20.3	12,042	△24.8	△7,910	—
24年3月期第2四半期	234,799	△1.1	15,774	△12.5	16,005	△10.3	8,414	△17.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △10,620百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 5,192百万円 (219.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△19.93	—
24年3月期第2四半期	21.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	604,885	206,203	31.0
24年3月期	607,024	219,611	33.1

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 187,223百万円 24年3月期 200,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	474,000	△0.7	26,300	△15.3	24,300	△18.3	0	△100.0	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）Taiyo Nippon Sanso Singapore Pte.Ltd.、除外 1社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	403,092,837株	24年3月期	403,092,837株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	6,207,746株	24年3月期	6,197,947株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	396,890,913株	24年3月期2Q	398,132,394株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

- ・平成24年11月7日（水）……機関投資家、アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) セグメント情報等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)における世界経済は、ユーロ圏債務危機の継続、米国経済の回復停滞、中国や新興国の経済成長減速など、好材料がみられぬまま低迷の度を増しております。わが国経済においても、円高、電力料金の上昇など懸念すべき問題も多く、特にエレクトロニクス業界の需要不振は、景気全般に大きな影響を及ぼしております。

このような状況の下、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高2,282億72百万円(前年同期比2.8%減少)、営業利益125億66百万円(同20.3%減少)、経常利益120億42百万円(同24.8%減少)となりました。また、純損益については、モノシランガス共同製造事業撤退を決断し、約233億円の特別損失を計上したため、洵に遺憾ながら、79億10百万円の四半期純損失(前年同期は四半期純利益84億14百万円)を計上することとなりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

①産業ガス関連事業

主要関連業界である鉄鋼・化学産業が、好調な自動車生産に牽引されたことを反映して、酸素・窒素・アルゴンともに売上高は前年同期をやや上回りました。空気分離装置などの機械装置および溶断機器・材料の売上高は前年同期を上回りました。海外事業では、北米の売上高は円高の影響があったものの前年同期をやや上回り、また、アジア地域では、新規連結効果も加わって売上高は前年同期を大きく上回りました。

以上の結果、産業ガス関連事業の売上高は1,483億7百万円(前年同期比2.6%増加)、営業利益は112億37百万円(同0.7%増加)となりました。

②エレクトロニクス関連事業

エレクトロニクス産業は、全般的に半導体、液晶パネル、太陽電池等向けの需要が低迷するなど低調でありました。電子材料ガス全般および電子関連機器・工事の売上高も、前年同期を大幅に下回りました。半導体製造装置は、台湾及び国内向けの出荷などにより前年同期を上回りました。

以上の結果、エレクトロニクス関連事業の売上高は461億69百万円(前年同期比17.8%減少)、営業損失は6億2百万円(前年同期は営業利益31億46百万円)となりました。

このような状況の下、主要電子材料ガスのモノシランガスは、液晶パネル、薄膜系太陽電池の急激な減産の影響で大幅に収益が悪化し、今後も事業環境の好転が見込めないことから、本年9月末をもって共同製造事業から撤退することとしました。

③エネルギー関連事業

LPGガスは、売上数量が工業用では前年同期を下回ったものの、民生用は堅調でした。

以上の結果、エネルギー関連事業の売上高は174億20百万円(前年同期比1.8%減少)、営業利益は7億73百万円(同17.2%増加)となりました。

④その他事業

メディカル関連事業では、機器・機材関連の売上げが好調でした。サーモス事業は、主力のスポーツボトルが想定ほど伸びず、売上高は前年同期をやや下回りました。

以上の結果、その他事業の売上高は163億75百万円(前年同期比0.7%増加)、営業利益は17億73百万円(同17.8%増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は6,048億85百万円で、前連結会計年度末比で21億39百万円の減少となっております。為替の影響については、USドルの期末日レートが前連結会計年度末に比べ1円57銭の円安となるなど、約48億円多く表示されております。

〔資産の部〕

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産の残高は2,246億94百万円で、前連結会計年度末比で54億86百万円の増加となっております。現金及び預金が65億54百万円、繰延税金資産が29億85百万円の増加の一方、受取手形及び売掛金が41億65百万円の減少となっております。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産の残高は3,801億90百万円で、前連結会計年度末比で76億26百万円の減少となっております。有形固定資産が45億24百万円の増加、投資その他の資産が前連結会計年度末に比べ株価が下落したことによる上場株式の含み益の減少ならびに長期貸付金の減少等により115億9百万円の減少となっております。

〔負債の部〕

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債の残高は1,822億14百万円で、前連結会計年度末比で124億85百万円の増加となっております。長期借入金からの振替等により短期借入金が149億55百万円の増加、その他が未払金の増加等により159億50百万円増加の一方で、支払手形及び買掛金が70億79百万円の減少、1年内償還予定の社債が償還したことにより100億円の減少となっております。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債の残高は2,164億67百万円で、前連結会計年度末比で12億16百万円の減少となっております。当社における社債の発行により社債が100億円の増加の一方、短期借入金への振替により長期借入金が42億93百万円の減少、繰延税金負債が主に当社が保有する上場有価証券の含み益の減少により57億69百万円減少となっております。

〔純資産の部〕

利益剰余金は、102億93百万円の減少となっております。その他有価証券評価差額金は、主に当社が保有する上場有価証券の含み益の減少により47億53百万円減少し、マイナス3億20百万円となっております。為替換算調整勘定はマイナス364億72百万円、少数株主持分は189億79百万円となっております。

以上の結果、純資産の部の合計は2,062億3百万円となり、前連結会計年度末比で134億8百万円の減少となっております。

なお、自己資本比率は31.0%と前連結会計年度末に比べ2.1ポイント低くなっております。

(キャッシュ・フローの分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動によるキャッシュ・フローが165億71百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが177億11百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが77億60百万円の収入となりました。これらの結果、当第2四半期連結累計期間の資金の期末残高は、397億18百万円(前年同四半期比162億67百万円の増加)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純損失、減価償却費、売掛債権・仕入債務の増減や法人税等の支出他により、営業活動によるキャッシュ・フローは165億71百万円の収入(前年同四半期は146億93百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出159億44百万円等により投資活動によるキャッシュ・フローは177億11百万円の支出(前年同四半期は154億88百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増による収入が69億66百万円、長期借入れによる収入が140億30百万円、長期借入金の返済による支出が115億30百万円等により財務活動によるキャッシュ・フローは77億60百万円の収入(前年同四半期は198億39百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年9月28日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成24年4月23日に、連結子会社であるTaiyo Nippon Sanso Singapore Pte.Ltd.に対する増資の手続きが完了し、特定子会社に該当しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,596	41,150
受取手形及び売掛金	132,176	128,010
商品及び製品	23,462	21,303
仕掛品	7,827	10,151
原材料及び貯蔵品	6,439	8,010
繰延税金資産	5,216	8,201
その他	10,332	8,721
貸倒引当金	△842	△854
流動資産合計	219,208	224,694
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	54,190	54,525
機械装置及び運搬具(純額)	124,630	125,203
土地	35,522	35,953
リース資産(純額)	4,640	4,631
建設仮勘定	14,724	16,243
その他(純額)	21,791	23,466
有形固定資産合計	255,499	260,024
無形固定資産		
のれん	39,735	39,660
その他	16,376	15,810
無形固定資産合計	56,112	55,471
投資その他の資産		
投資有価証券	50,871	43,208
長期貸付金	5,103	532
前払年金費用	10,790	10,266
繰延税金資産	2,105	3,064
その他	9,089	9,138
投資等評価引当金	△865	△865
貸倒引当金	△889	△650
投資その他の資産合計	76,204	64,694
固定資産合計	387,816	380,190
資産合計	607,024	604,885

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	75,927	68,847
短期借入金	50,517	65,473
コマーシャル・ペーパー	—	2,000
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	5,242	2,447
引当金	3,428	2,884
その他	24,612	40,562
流動負債合計	169,729	182,214
固定負債		
社債	25,000	35,000
長期借入金	147,469	143,176
繰延税金負債	26,398	20,628
退職給付引当金	3,583	3,481
執行役員退職慰労引当金	505	455
役員退職慰労引当金	860	767
負ののれん	335	161
リース債務	6,030	5,801
その他	7,500	6,994
固定負債合計	217,683	216,467
負債合計	387,413	398,681
純資産の部		
株主資本		
資本金	27,039	27,039
資本剰余金	44,909	44,909
利益剰余金	166,835	156,542
自己株式	△4,125	△4,127
株主資本合計	234,659	224,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,432	△320
繰延ヘッジ損益	△26	△149
為替換算調整勘定	△38,035	△36,472
在外子会社の年金債務調整額	△193	△197
その他の包括利益累計額合計	△33,823	△37,140
少数株主持分	18,775	18,979
純資産合計	219,611	206,203
負債純資産合計	607,024	604,885

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	234,799	228,272
売上原価	156,076	153,361
売上総利益	78,723	74,911
販売費及び一般管理費	62,949	62,345
営業利益	15,774	12,566
営業外収益		
受取利息	105	75
受取配当金	493	439
負ののれん償却額	295	182
持分法による投資利益	768	757
その他	1,463	1,011
営業外収益合計	3,124	2,466
営業外費用		
支払利息	2,295	2,093
固定資産除却損	99	196
その他	497	701
営業外費用合計	2,893	2,990
経常利益	16,005	12,042
特別利益		
固定資産売却益	3,199	14
特別利益合計	3,199	14
特別損失		
固定資産売却損	4,623	—
投資有価証券評価損	5	215
事業整理損	—	23,276
ゴルフ会員権評価損	15	45
災害による損失	431	—
特別損失合計	5,075	23,537
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	14,129	△11,480
法人税、住民税及び事業税	4,317	2,739
法人税等調整額	905	△6,918
法人税等合計	5,222	△4,179
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	8,906	△7,301
少数株主利益	492	609
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8,414	△7,910

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	8,906	△7,301
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,569	△4,731
繰延ヘッジ損益	△72	△122
為替換算調整勘定	10	1,386
在外子会社の年金債務調整額	1	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	△83	152
その他の包括利益合計	△3,714	△3,318
四半期包括利益	5,192	△10,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,702	△11,228
少数株主に係る四半期包括利益	489	607

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	14,129	△11,480
減価償却費	14,361	14,342
のれん償却額	1,244	1,290
受取利息及び受取配当金	△598	△515
支払利息	2,295	2,093
持分法による投資損益(△は益)	△768	△757
有形固定資産売却損益(△は益)	1,475	120
災害損失	431	—
事業整理損失	—	23,276
売上債権の増減額(△は増加)	11,847	4,789
未収入金の増減額(△は増加)	△515	263
前渡金の増減額(△は増加)	708	△202
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,417	△1,722
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,905	△7,275
未払費用の増減額(△は減少)	△3,540	△602
前受金の増減額(△は減少)	664	△170
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△60	△101
前払年金費用の増減額(△は増加)	326	523
その他	△1,407	433
小計	29,271	24,304
利息及び配当金の受取額	1,129	695
利息の支払額	△2,298	△2,097
課徴金の支払額	△5,144	—
法人税等の支払額	△8,264	△6,331
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,693	16,571
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,170	△770
定期預金の払戻による収入	575	674
有形固定資産の取得による支出	△16,673	△15,944
有形固定資産の売却による収入	4,525	204
無形固定資産の取得による支出	△69	△196
投資有価証券の取得による支出	△1,944	△755
投資有価証券の売却による収入	19	10
資産買収による支出	△1,013	△608
貸付けによる支出	△15	△427
その他	277	101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,488	△17,711

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,423	6,966
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	4,000	2,000
長期借入れによる収入	10,462	14,030
長期借入金の返済による支出	△16,286	△11,530
社債の発行による収入	—	10,000
社債の償還による支出	△15,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△1,040	△1,008
自己株式の取得による支出	△1,805	△3
自己株式の売却による収入	2	0
配当金の支払額	△2,399	△2,382
少数株主への配当金の支払額	△196	△311
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,839	7,760
現金及び現金同等物に係る換算差額	119	△177
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△20,516	6,443
現金及び現金同等物の期首残高	43,877	33,275
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	90	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,451	39,718

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業ガス 関連事業	エレクトロニ クス関連事業	エネルギー 関連事業	その他事業 (注) 1	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	144,608	56,179	17,748	16,263	234,799	—	234,799
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,216	41	1,437	1,348	4,042	△4,042	—
計	145,824	56,220	19,185	17,612	238,842	△4,042	234,799
セグメント利益 (営業利益)	11,155	3,146	660	1,505	16,467	△693	15,774

(注) 1. その他事業には、メディカル関連事業、サーモス事業、不動産事業等を含めております。

2. セグメント利益の調整額△693百万円には、セグメント間取引消去△127百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△565百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに配分していない基礎研究費用等です。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業ガス 関連事業	エレクトロニ クス関連事業	エネルギー 関連事業	その他事業 (注) 1	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	148,307	46,169	17,420	16,375	228,272	—	228,272
セグメント間の内部売上高又は振替高	760	59	884	1,342	3,047	△3,047	—
計	149,067	46,229	18,305	17,718	231,320	△3,047	228,272
セグメント利益又は 損失(△)(営業利益 又は営業損失(△))	11,237	△602	773	1,773	13,181	△614	12,566

(注) 1. その他事業には、メディカル関連事業、サーモス事業、不動産事業等を含めております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△614百万円には、セグメント間取引消去101百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△716百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに配分していない基礎研究費用等です。